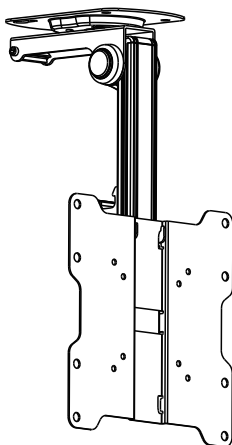


薄型テレビ天吊り VESA 規格金具
TV セッターハング

VS40 S

設置マニュアル



この度は、お買い上げいただき誠にありがとうございます。

**設置はプロの業者様に依頼し、
個人での設置は 絶対にお止めください。**

落下が有った場合、重大な事故に繋がる危険があります。



組立不良・取り付け不良、および天災等による事故・損害については、一切の保証はございませんので、ご了承ください。

- ・安全性を十分に考慮し、設置中に怪我や部屋にキズを付ける事の無いよう注意下さい。
- ・設置にあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- ・取り付け工事は2名以上で行うことを強く推奨いたします。
- ・テレビの壁掛け以外のご使用、部品の改造等はしないでください。

設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ穴幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 縦横 100 × 100、100 × 200mm 200 × 200mm VESA 規格	26 - 46 インチ	20 Kg

設置にあたって：必ずお読みください

耐荷重強度のある梁（ハリ）や補強済み天井に設置して下さい。

無理な設置はテレビの落下・怪我に繋がります。

石膏ボード天井のみへの設置は絶対にお止めください。



電源コードや配線にキズを付ける事の無いようにご注意ください。火災などの原因になります。

設置の際は、テレビや周辺機器の電源をコンセントから抜くようにしてください。

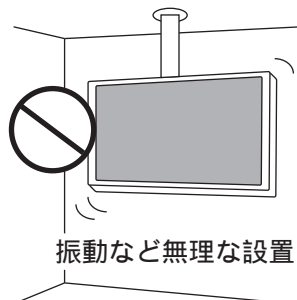
以下の場所には設置をしないでください。

- ・振動があるような不安定な場所
- ・人がぶら下がったりするような場所
- ・湿度や温度の高い場所
- ・テレビの通気が悪い場所（エアコンの側、天井のすぐ側等）
- ・開閉するドアの側
- ・その他、テレビ設置に不適合だとと思われる場所

必ずプロの手で設置

テレビの天吊りを個人で行うと万一の落下があった際に大変危険です。

必ずプロの業者様に設置を依頼し、落下の危険が無い様にしてください。



さあ、設置・・・の前に

設置前にテレビと金具の適合を必ずご確認ください。

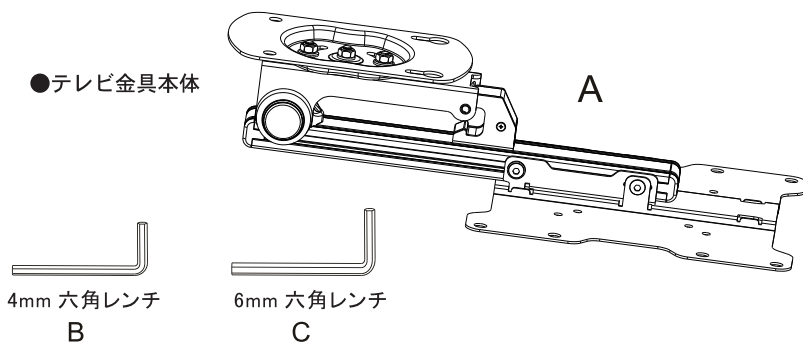
取り付け前提条件	テレビ背面对応ネジ穴幅	対応テレビインチ	最大テレビ重量
テレビ背面に壁掛け用のネジ穴が開いていて、 テレビ背面がフラットである事	テレビ背面にある壁掛け用ネジ穴の縦横ネジ幅 縦横 100 × 100、100 × 200mm 200 × 200mm VESA 規格	26 - 46 インチ	20kg

設置をされる業者様へ

設置に必要なネジ類は付属しています。しかし天井の状態によって適切なアンカー等をご用意いただき、設置をお願いいたします。

付属部品リスト一覧

以下の部品が全て揃っているかをご確認ください。もし足りない部品がある場合、ご購入店にご連絡ください。



●ネジパッケージ M

テレビと金具の接合に使用する部品です。全ての部品を使用するわけではありません。

M-A



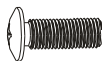
M4 × 14mmボルト
4 本

M-B



M5 × 14mmボルト
4 本

M-C



M6 × 14mmボルト
4 本

M-D



M8 × 20mmボルト
4 本

M-E



M5 ワッシャー
4 個

M-F



M8 ワッシャー
4 個

M-G



スペーサー
8 個

●ネジパッケージ W

天井に金具を取り付ける際に使用する部品です。全ての部品を使用するわけではありません。

W-A



壁用ラグボルト
6.3 × 55mm - 4 本

W-B



コンクリート用
アンカー - 4 本

W-C



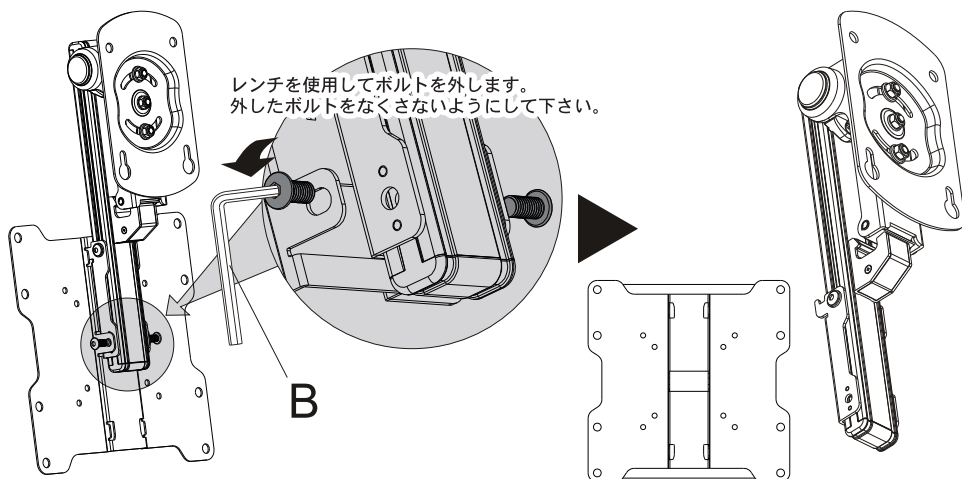
M6 ワッシャー
2 個

※天井の状態によって、適切なボルトやアンカーを別途ご用意ください。

ステップ 1

テレビ金具本体の分割

図を参考にして、左右 2 箇所のボルトを外し 金具本体からブラケット部を分離します。



ステップ 2-1

折り畳み機能の確認

アームの折り畳み機能をこの段階でチェックします。ステップ 2-2 のイラストも参照して下さい。



写真の円で囲んだ部品が折り畳み機構のポイントです。

※実際の商品では金色の部品です。

何度か

「折り畳み」→「アームを伸ばす」→「折り畳み」を繰り返して、機構の動きを理解して下さい。

引っかかってアームが伸びない場合、金色のパーツを指で動かすと良いでしょう。
※実際に設置するとテレビの自重が作用しますので 引っかかる事はありません。



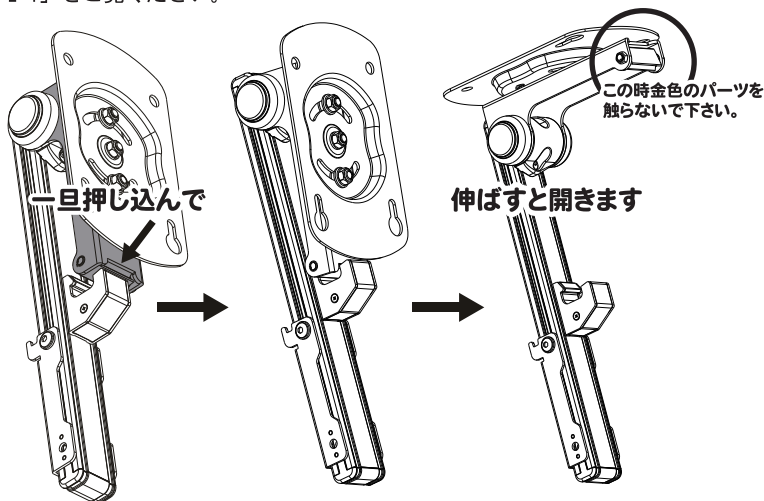
ご注意

金色のパーツが引っかかってアームが伸びない場合、アームを伸ばしながら、金色のパーツを指で動かすと良いでしょう。
※実際に設置するとテレビの自重が作用しますので 引っかかる事はほぼありません。

ステップ 2-2

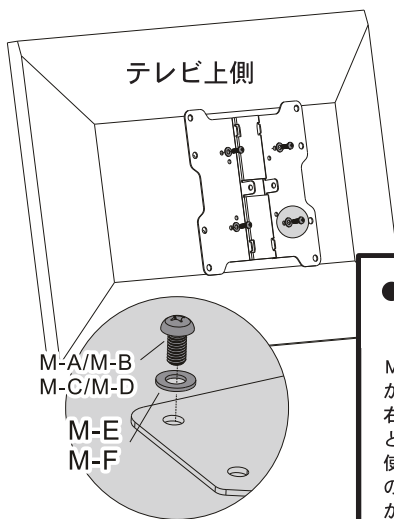
アームのロックの動き

図を参考にして、アームの伸び畳みを確認して下さい。金色のパーツが引っかって伸びない場合、ステップ「2-1」をご覧ください。



ステップ 3

テレビブラケットの取り付け



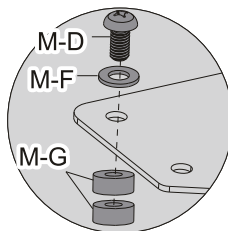
ステップ1で取り外したテレビブラケットをテレビに取付します。

ネジ穴を合わせて、ネジ [M-A～M-D] とワッシャー [M-E、M-F] で取付をします。

テレビに合うネジを使用してください。

●ネジの長さが余ってしまう (M-Dネジ使用時) 場合の設置

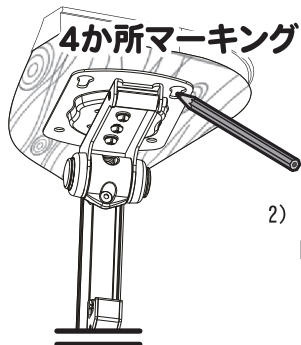
M8 ネジ [M-D] 使用時に、ネジの長さが余ってしまう場合、右図のようにスペーサー [M-G] を金具とテレビの間に挟んでネジ止めします。使用するスペーサーの数は、ネジの長さの余り具合によって、1個か2個重ねるかを選んでください。



万一、ネジが合わない場合、取付可能テレビ (VESA 規格対応) で無い事になります。お取付が出来ませんので設置作業を中止してください。

ステップ 4-1 天井取り付け～マーキングと下穴の開口

1) 図を参考にして、金具を天井に当て、ネジ穴位置をマーキングします。



4か所マーキング

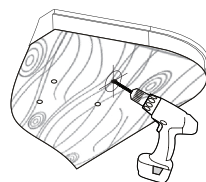
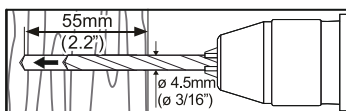


ご注意

最重要ポイント

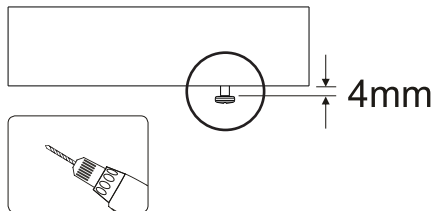
梁（ハリ）や補強済みの天井に設置して下さい。石膏ボードや薄い天井板では、強度が不十分です。

2) マーキングした位置にドリルで下穴を開けます。下穴の長さは、図を参考にしてください。

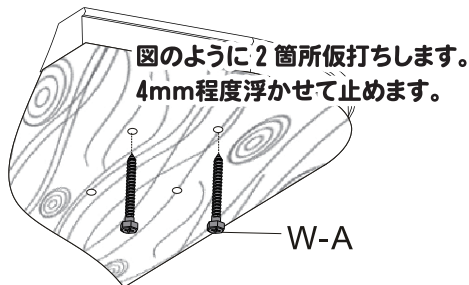


ステップ 4-2 天井取り付け～ボルトの仮止め

金具の「後部」のボルトを2本打ちますが、下図のように4mm程度浮かせた状態にします。



4mm



図のように2箇所仮打ちします。
4mm程度浮かせて止めます。

W-A

ステップ 4-3 天井取り付け～スライドさせて仮固定

下記の1～4に従って金具を天井に取り付けます。ひょうたん型ネジ穴スライドを確実にして下さい。

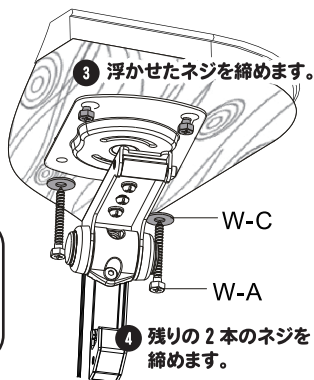


1 浮かせたネジに
ハメ込んで・・・

2 ひょうたん型の
ネジ穴を小さい方に
スライドさせます。



ひょうたん型
ネジ穴



3 浮かせたネジを締めます。

W-C

W-A

4 残りの2本のネジを
締めます。

ステップ 5

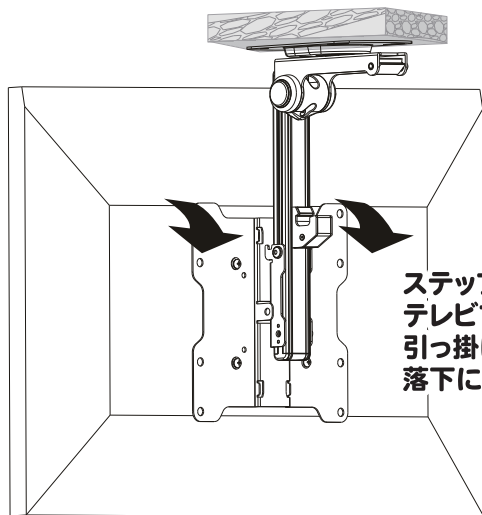
テレビの取り付け

テレビを金具本体に取り付けます。作業は2名以上で行ってください。

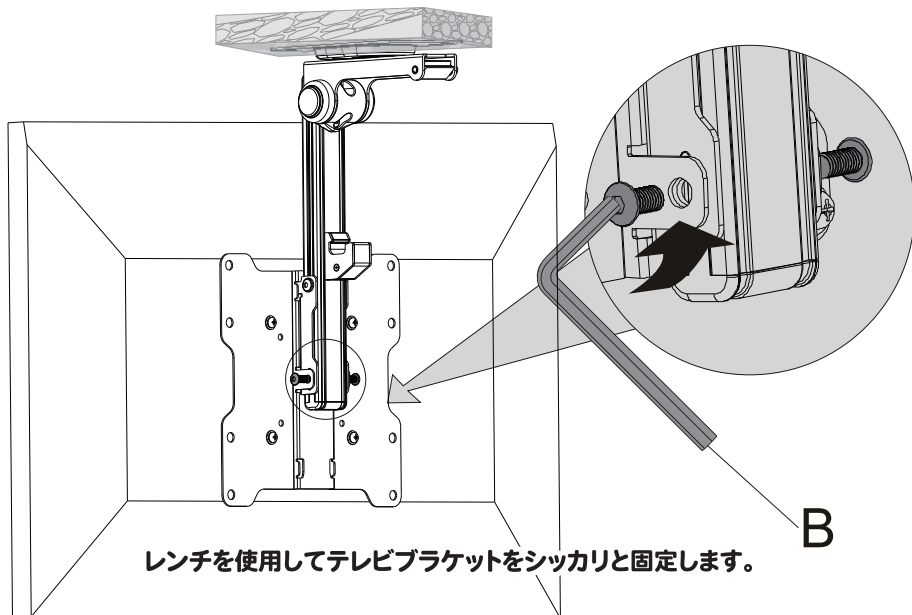


ご注意

テレビが大きくアームの長さが足りない場合、
ステップ7を参照下さい。



ステップ1と逆の順で、
テレビブラケットを金具本体に
引っ掛けます。
落下にご注意ください。

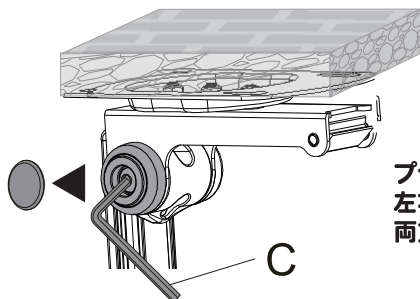


レンチを使用してテレビブラケットをしっかりと固定します。

ステップ 6

角度調節部の締めトルクの調節

金具本体のプラスチックキャップを外し、レンチで調節する事でアームの伸び畳みの緩さを変える事が出来ます。

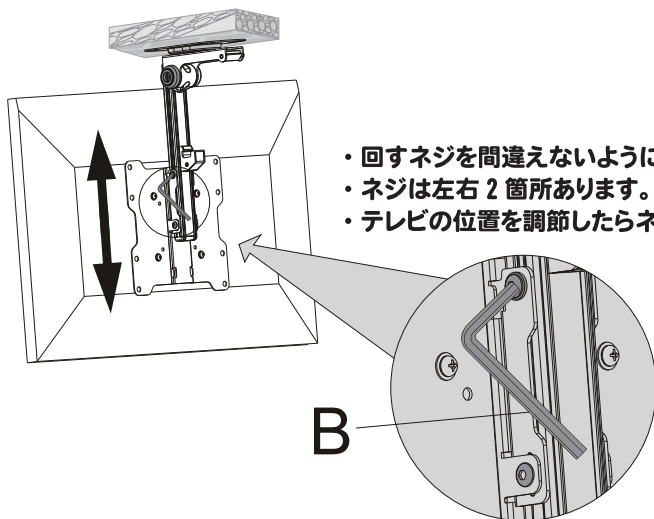


プラスチックキャップは
左右を外して、
両方ともレンチで調節して下さい。

ステップ 7

アームの長さ（テレビの位置）の調節

図の位置のナットをレンチで緩めるとアームの長さ（テレビの位置）の調節が可能です。



- ・ 回すネジを間違えないようにして下さい。
- ・ ネジは左右 2箇所あります。
- ・ テレビの位置を調節したらネジを締めて下さい。

ステップ 8

取付の終了と確認

各取り付け部分や天井部にガタつき等がないか、チェックしてください。緩みがあった場合は、しっかりと締め直しましょう。少しでも違和感があった場合、テレビを一旦取り外し、専門業者に相談してください。これらのチェック作業は3か月程度を目安に定期的に行い、経年使用による落下などが無いように注意してください。



アームがロックされたまま伸び畳みが出来ない場合

ステップ 2 をご覧いただき、金具本体の金色のパーツを指で弄りながら 何度かロック部を稼働させると金色のパーツが適切な動きをしてロックが外れます。